



MOMOTARO
JEANS



Brooks Brothers



NEW YORKER

皆様へ

第103期報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

DAIDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

<https://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計期間は、営業利益は3億7,100万円となり13期ぶりの連結営業利益の黒字化を実現するとともに、第1次中期経営計画で連結営業利益目標として掲げた3億6,500万円を上回る結果を実現いたしました。

2026年度は、第1次中期経営計画「革新と進化」の最終年度としての目標達成を見込んでいるとともに、第2次中期経営計画「進化と飛躍」の1年目として、さらなる成長の基盤を確実に構築してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き革新と進化の歩みを力強くご支援いただくとともに、当社グループのさらなる飛躍にご期待いただければ幸いです。



代表取締役社長 執行役員グループCOO 成瀬 功一郎

当期の経営成績概況

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられる一方で、不安定な国際情勢や米国の関税政策、食料品やエネルギーを中心とした物価上昇等により不透明な状況が続きました。

2025年8月に連結子会社いたしました株式会社ジャパンプルーにつきましては、デニム製品ブランドである「MOMOTARO JEANS」および「Japan Blue Jeans」が取得時の想定を上回るペースで成長を続けており、当連結会計年度は第3四半期連結会計期間から半期分の業績を取り込んだ結果、連結営業利益を大きく増加させる要因となりました。

ブルックス ブラザーズにつきましては、日本市場用の商品開発やコラボレーション企画の効果もあり確実に売上高を伸ばしておりますが、春夏シーズンにおける売上高確保に向けたセール販売の増加などにより前期比で減益となりました。

イタリアの衣料原料製造子会社ポンテルトにつきましては、市場環境の変化を受けて前期まで一時的に業績が停滞しておりましたが、当期につきましてはスポーツ衣料向けの部門を中心に、着実に回復基調がみられております。

ニューヨーカーにつきましては、アウトレット店舗を中心に前年比で大きく売上高を減少させる結果となり、年度末にかけて不採算店舗の大規模撤退を実施いたしました。なお、2026年3月には顧客拡大を図るためにアウトレット店舗とECを中心とした新レーベル「Park Slope NEWYORKER」の立ち上げを実施し、ご好評いただいております。

以上の結果、衣料事業の売上高は29,265百万円(前期比15.7%増)、セグメント利益(営業利益)は759百万円(前期は営業損失37百万円)となり、衣料事業としては7期ぶりの営業黒字化を達成いたしました。

不動産賃貸事業につきましては、小田原のショッピングセンター「ダイナシティ」は誕生から25周年を迎え、引き続き当社グループにおける安定的な収益源としての機能を果たしております。

コーポレート・リアルエステート部門においては、資本効率の改善を目指して2025年3月に東京都千代田区のホテル物件を、2025年9月には東京都文京区所在のオフィスビルをそれぞれ売却したことにより減収減益となりました。不動産の譲渡対価につきましては、M&Aを含めた成長投資および当期の株主還元などに充てることで企業価値の最大化を図っております。

また、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用において、株式会社ジャパンプルーの取得にかかる取得関連費用228百万円を販売費及び一般管理費として計上いたしました。これらの費用は当連結会計年度に臨時的に発生した費用であり、翌連結会計年度には発生しない見込みとなっております。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は32,502百万円(前期比13.6%増)、営業利益は371百万円(前期は営業損失64百万円)、経常利益は177百万円(前期は経常損失233百万円)、投資有価証券売却益1,608百万円や法人税等調整額△1,626

百万円などを計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は1,893百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失2,483百万円)となり、13期ぶりの営業黒字化を達成いたしました。

2026年度の各事業の概況

2026年度以降については、新たに策定した3年間の第2次中期経営計画の対象期間として引き続き各領域の残課題の解決に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

まず、ジャパンプルーについては、2025年8月に当社グループの連結子会社となり、2025年度は第3四半期以降の業績が反映されましたが、2026年度は期首から通期で損益が連結されることにより、さらなる業績寄与が見込まれております。加えて、2026年4月に公表したグローバル市場における成長ビジョンのもと、国内主要都市への出店およびグローバルマーケティングの強化を通じて、飛躍的な成長を実現してまいります。

ブルックス ブラザーズについては、SNS活用や広告塔の起用など積極的な広告宣伝投資により認知度向上を図るとともに、新規出店の加速および中長期的な成長に向けた新カテゴリの開発に取り組んでまいります。

イタリアのテキスタイル製造子会社ポンテルトでは、全社的なマーケティング強化により成長軌道への回帰を目指すとともに、スポーツ部門ではミリタリー・ワークウェア向け高機能衣料原材料の企画開発を推進いたします。ファッション部門では抜本的なコスト構造改革を継続し、収益性の改善を図ってまいります。

ニューヨーカーにおいては、2025年度末にかけて不採算店舗の撤退および人員配置の最適化等の費用削減を実施しており、業績改善に向けた効果が見込まれております。また、2026年3月にはアウトレットおよびECを中心とした新レーベル「Park Slope NEWYORKER」を立ち上げ、30代から40代の顧客層の取り込みを進めてまいります。

ダイナシティでは、2026年4月に隣接地に「カインズ小田原店」が開業したことによる来館者増加などの波及効果が期待されており、ショッピングセンター部門においては引き続き安定的な収益確保を見込んでおります。一方で、2025年9月に実施したノンコア不動産の売却の影響により、コーポレート・リアルエステート部門を含めた調整後EBITAは前期比で減少する見込みです。

<株式会社フィルムの取得>

2026年3月、株式会社フィルムの株式譲受に関する契約を締結し、4月に同社株式9,000株を取得し持分法適用関連会社いたしました。

フィルム社は、都市型レディースファッションブランド「DOUBLE STANDARD CLOTHING」を中心に、洗練された世界観と独創的な商品展開で、高い顧客ロイヤリティを確立している会社です。フィルム社の持つ独自のブランド力及び高い商品企画力と、当社グループの持つ事業基盤・ネットワークを相互に活用する事で、両社の持続的な企業価値向上に資すると判断し、株式の取得に至りました。

当社は、フィルム社の経営独自性を尊重しつつ、未来に向かって共に歩む良きパートナーとして、互いの企業価値向上に努めて参ります。

Topics
1

ジャパンプルージーンズ、大阪・福岡に新店舗をオープン



岡山・児島の伝統的な職人技と先端技術を融合し、新たな“ジャパニデニム”の価値を提案する「Japan Blue Jeans(ジャパンプルージーンズ)」は、グローバル発信の強化に向け、2026年3月に大阪と福岡に新店舗をオープンいたしました。多様な文化が集まる商都・大阪と、アジアの玄関口である福岡を拠点に、国内外でのブランド認知の向上と市場拡大を図ってまいります。



ジャパンプルーサイト

<https://japanbluejeans.com/>

Topics
2

ダイナシティ、魅力強化へ～隣接地に「カインズ 小田原店」がオープン

ダイドーフォワードが運営する商業施設「ダイナシティ」(神奈川県小田原市)に隣接する当社グループ会社保有地に「カインズ 小田原店」が2026年4月に新規オープンいたしました。また、同年5月には、「無印良品」が西湘地区最大級の店舗として、ダイナシティ ウェスト1階に移設リニューアルオープンし、日常生活に必要な商品が一か所で揃う利便性がさらに強化されました。今後も、ダイナシティは、神奈川県西部を代表する複合商業ゾーンとして、地域の皆様の生活を支えるとともに、テナント誘致を積極的に進めながらより魅力ある施設づくりを目指してまいります。



ダイナシティサイト

<https://www.dynacity.jp/>

Topics
3

働き方の変化に応える新レーベル「Park Slope NEWYORKER」を展開



ニューヨーカーでは、2026年3月より新レーベル「Park Slope NEWYORKER(パークスロープ ニューヨーカー)」の展開を開始いたしました。

本レーベルはヤングミドル層を主なターゲットとし、オン・オフを問わずさまざまなシーンで着用できる、デザイン性と快適性を兼ね備えた商品を展開しております。ECおよび既存アウトレット店舗での販売を通じて、新規顧客層との接点拡大およびブランド認知の向上を推進してまいります。



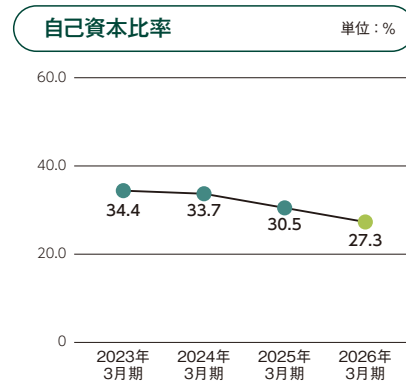
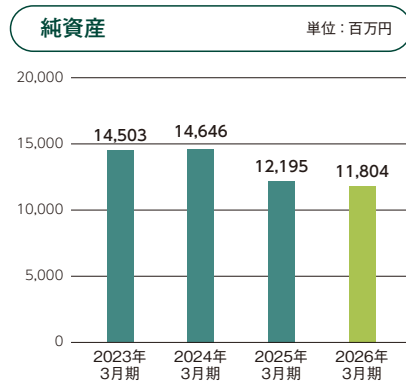
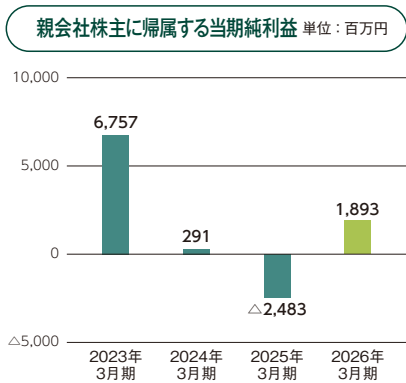
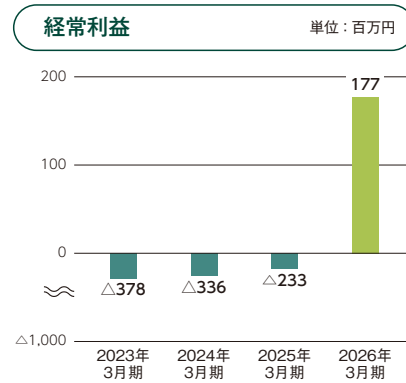
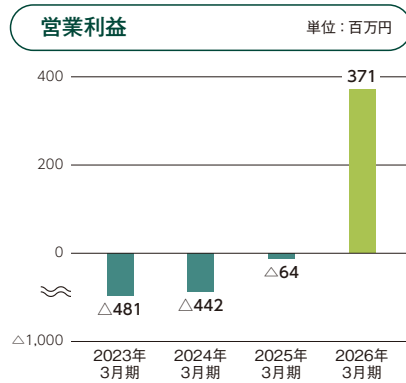
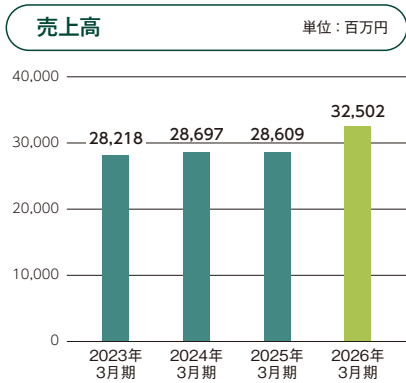
NYパークスロープサイト

https://www.ny-onlinestore.com/shop/pages/features/special-mw-parkslope-2026ss-aboutthisbrand?utm_source=newssite&utm_medium=pr

業績・財務ハイライト

(単位:百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	28,218	28,697	28,609	32,502
営業利益	△ 481	△ 442	△ 64	371
経常利益	△ 378	△ 336	△ 233	177
親会社株主に帰属する当期純利益	6,757	291	△ 2,483	1,893
純資産	14,503	14,646	12,195	11,804
自己資本比率(%)	34.4	33.7	30.5	27.3



株式関連情報 (2026年3月31日現在)

株式の状況

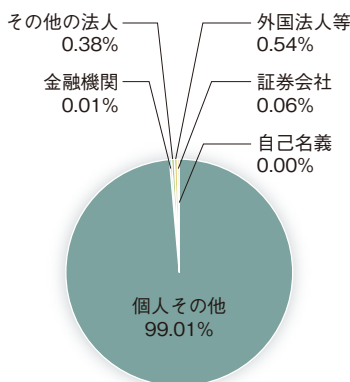
- 発行可能株式総数 150,000,000株
- 発行済株式の総数(自己株式を含む) 30,696,897株
- 株主数 46,725名 (前期末 40,746名)

大株主

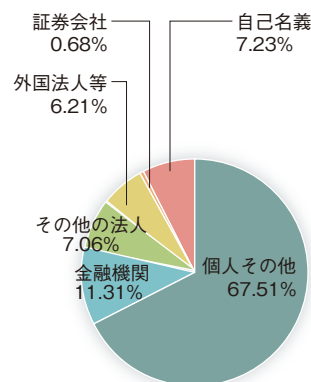
株主名	所有株式数(千株)
株式会社ソトー	1195
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	655
三井住友海上火災保険株式会社	646
三井住友信託銀行株式会社	642
株式会社みずほ銀行	628
明治安田生命保険相互会社	465
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	368
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	293

(注) 当社所有の自己株式(3,303,030株)は、上記大株主からは除外しております。

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布



会社情報

(特に記載のない限り2026年3月31日現在の状況です。)

会社概要

株式会社 ダイドーリミテッド DAIDOH LIMITED

創業 1879年(明治12年)1月
設立 1949年(昭和24年)10月17日
資本金 100,000,000円

取締役および監査役(2026年6月26日現在)

代表取締役会長 グループCEO	山田 政弘
代表取締役社長 執行役員グループCOO	成瀬 功一郎
取締役 上席執行役員グループCFO	白子田 圭一
取締役執行役員	今井 和俊
社外取締役	久保木 大世
社外取締役	大澤 道雄
社外取締役	城戸 真亜子
監査役(常勤)	内藤 清和
社外監査役(弁護士)	武田 昌邦
社外監査役(公認会計士)	嶋田 智子

主要な事業所

本社 東京都千代田区
外神田三丁目1番16号

従業員の状況

株式会社ダイドーリミテッド	31名
企業集団の合計	722名

主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほ銀行	4,600百万円
三井住友信託銀行株式会社	2,600百万円
株式会社三井住友銀行	2,800百万円
大和証券株式会社	631百万円
株式会社横浜銀行	400百万円
株式会社中国銀行	185百万円

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	受付時間 9:00~17:00(土日祝日および12/31~1/3を除く) https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問(FAQ))	https://faq-agency.smbt.jp/?site_domain=personal
公告方法	当社ホームページに掲載する https://www.daidoh-limited.com/
上場証券取引所	ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載する方法により行う 東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所プレミアム市場

■ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

■ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



株式会社ダイドーリミテッド

経営管理室
〒101-8619
東京都千代田区外神田三丁目1番16号
TEL.03-3257-5022 FAX.03-3257-5051

MOMOTARO
JEANS

Japan Blue Jeans.

Brooks Brothers

NEW YORKER

Park Slope
NEW YORKER

Astraer
BE RADIANT
WITH HOPE AND POSSIBILITY

CROWN LABEL
BY MOMOTARO JEANS



PONTETORTO

COLLECT
DENIM
HEADS

Dynacity